

-----10月3日----- 2022年

※ 今週のアウトルック(10/3~10/7)

先週、ドル円は小幅な動きな、ユーロ、ポンドなどはリバウンドからの上昇、という展開になりました。

今週はまず、ドル円が日銀の介入が警戒されるラインを超えていけるかどうか、再び介入があるのかが、まずはポイントとなりそうです。

先週のドル円は、142円から144円台後半までの狭いレンジ内の動きとなりました。週末のNYタイムでは後半、144.8円付近にへばりつくような形となり、そのままNY市場を終了しています。

今週はまず、144.8円をいつ超えてくるのか、145円を超えた場合に再び日銀の介入があるのかが、まずは注目されます。

また、週末に米国雇用統計の発表を控えていることから、動きにくい展開となる事も予想されます。

ドル円の予想レンジは140円から150円です。

先週のユーロ円はリバウンド的な動きとなり、週末に141円台後半まで上昇しました。

今週は、ユーロドルが回復傾向にあることからある程度の上昇は期待できますが、日銀の介入があった場合には、再び振出しに戻るような形となるので、注意が必要です。

ユーロ円の予想レンジは137円から145円です。

ポンド円もポンドドルのリバウンドから急速に上昇しています。

今週は165円付近までは期待したいところですが、日銀の介入があった場合には、再び150円付近まで下落する可能性もあるので注意が必要です。

ポンド円の予想レンジは150円から165円です。

週末の米国雇用統計の発表で予想を下回った場合、ドル買いの流れは変わるのか、そのあたりにも注意する必要があるようです。

*免責事項*当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。